



研究会員の(株)タカモリ ISO14001 認証取得

地域ぐるみ環境ISO研究会の株式会社タカモリ（代表取締役社長筒井常雄）が、7月1日付でISO14001を認証取得しました。

「海外から帰ってきて、南信州いいむす21の取り組みをしてきたが、いずれはISO14001の取得を目標にしてきた。中企業の自分たちの身の丈にあった環境マネジメントで、従業員一丸となって確実に取り組んでいく。」中塚尚総務部長さんの言葉です。



（株）タカモリは、05年3月に南信州いいむす21（初級）に登録し、環境改善活動に取り組み、国際規格のISO14001に挑戦しながら環境に対する負荷を軽減する活動を自主的、積極的、継続的に進めてきている。

今後は、環境負荷の軽減、汚染や事故防止を図ることはもとより、環境への管理体制を強化、地域の環境活動への協力なども環境方針に掲げている。



南信州いいむす21 (株)ニッテクに登録証

9月5日（金）、株式会社ニッテクに南信州いいむす21の登録証（初級）が南信州広域連合長牧野光朗飯田市長から交付されました。

（株）ニッテクは、モータ、センサーの巻線、結束、検査等モーターの組み立てを手がけており、独自の環境マニュアルにより、マネジメントレビューも明確化し、積極的に環境改善に取り組んでいる。

交付式で総括部長の磯俣治男さんは、「取引先などの身近なところから南信州いいむす21を広めていきたい。今後は、中級へのチャレンジを目指すとともに、この活動が地域により根ざしていくよう努めたい」と決意を述べました。



今回の登録で、南信州いいむす21取り組み事業所は、初級47、中級8、ISO14001南信州宣言1、合計56事業所。取り組み宣言事業所が初級5事業所となっています。

長野市役所 相互内部監査に参加

8/29に3人、9/1に1人、飯田市から4人で参加。第二学校給食センターをはじめ、5つの部署を監査しました。そのうちのひとつ、駅周辺整備局では、長野駅周辺の土地利用に関する業務を行っています。業務内容そのものが非常に環境と密接していますが常に環境に配慮しており、EMSの取り組みが、工事の請負業者まで広く浸透していることが確認でき、参考になりました。

委託業者等への協力要請・教育訓練は、飯田市の課題の一つでもあります。今後も、相互内部監査を通じてお互いの課題解決につなげていきたいものです。

10/23(木)から 29(水) エコドライブ推進週間

地域ぐるみ環境ISO研究会が呼びかけを行っている地球温暖化防止に向けた一斉行動も回を増すごとに少しずつ広がりを見せています。前回6月に「環境の日」に合わせて実施した一斉行動では、106

事業所延べ45,685人の皆さんの参加により30.6tのCO2削減効果がありました。今回は、10/25、26に開催される『生活と環境まつり』に合わせて、10/23(木)から29(水)の一週間で実施します。

取り組み内容は以下の6項目。

- ① ノーマイカー
- ② アイドリングストップ
- ③ 急発進・急ブレーキをしない
- ④ その他独自のエコドライブ
- ⑤ ライトダウン
- ⑥ ノーレジ袋



各自で取り組みカレンダーに実施項目をチェックし、期間終了後に事業所ごとに回収・集計をして、報告書の様式にてE-MailまたはFAXで研究会事務局にご報告いただきます。皆様からいただいた報告は集約して、取り組み全体のまとめとしてあらためてご報告いたします。

10月から南信州レジ袋削減推進協議会によるレジ袋削減に向けた取り組みがスタート。来年2月からは飯田下伊那の多くの店舗でレジ袋が有料となります。この取り組みを機に、マイバッグを持って徒歩・自転車で買い物に出掛けてはいかがでしょうか。



取り組みの詳細や報告書等のダウンロードにつきまして、現在、HPで調整中です。準備が整うまでは事務局までお問合せください。

【ご意見、お問合せ】、【配信解除】

沢柳俊之(多摩川情報機構) 研究会事務局

toshiyuki.sawavanagi@tamagawa-seiki.co.jp

鈴木義光(飯田市役所) 研究会事務局

ic1634@city.iida.nagano.jp



ISO研究会 「事業所代表者全体会」

9月25日(木)、地域ぐるみ環境ISO研究会の事業所代表者全体会が行われました。

はじめに各参加事業所による近況報告がされ、三菱電機中津川製作所からは8月に発表となった太陽電池セルの生産能力拡大と太陽電池セル第二工場建設について説明がありました。飯田市にとっても朗報であり、太陽光発電の普及に弾みをつけるものと期待されます。また、いくつかの事業所からは、ISO14001の認証登録を返上し南信州いむす21への移行を検討しているとの報告がありました。認証登録を継続していくことは経費的に負担となります。地域版EMSに対する認知度が一般的に低いことも課題です。これに関しては、研究会としても今後考えていきたいことです。



続いて、今後の取り組みに関する審議・報告が行われ、エコドライブ推進週間の実施、生活と環境まつりへの参加、環境モデル都市選定及び南信州レジ袋削減推進協議会への協力が確認されました。

最後に牧野飯田市長から、「飯田市は環境モデル候補都市に選定され、現在、アクションプランを策定中である。「おひさま」と「もり」を柱としているが、「おひさま」である太陽光発電では、全国トップクラスの普及率ではあるものの2%程度である。三菱電機さんから飯田工場における生産能力の拡大により2011年には600MWを太陽光発電により賄うとの説明があ

ったが、これは中規模の火力発電所1ヶ分に相当する。これが実現すれば、毎年、火力発電所1ヶ分を太陽光で補っていくことになる。今後、「生産」と「活用」の両輪で太陽光発電を普及させていきたいとのあいさつがありました。

研究会はこれからも持続可能な地域社会の形成に向けて取り組んでまいります。

「レジ袋削減取組の店」 9店舗に登録証交付

7月に南信州レジ袋削減推進協議会が設立となり、県下で初めて、事業者、消費者、行政の三者協働による地域一体となったレジ袋削減の取り組みがスタートしました。協議会では、平成23年9月までにレジ袋辞退率80%以上を目標に掲げて、参加店舗への呼びかけを行っています。今回は登録申込があった、飯田合同庁舎福利組合売店、ジャスコ飯田店、コープながの飯田錦町店、西友飯田店、西友伊賀良店、てくてく、フォトランド、飯田サティ、セカンドキッチンやまきの9者に対して9月30日に飯田市役所にて、牧野飯田市長から登録証とステッカーが授与されました。



その後、協議会としての取組宣言が行なわれ、今村会長に代わり牧野市長が宣言文を代読しました。

飯田・下伊那の多くの店舗で来年2月からレジ袋の有料化に踏み切る予定であり、レジ袋削減の取り組みが循環型社会の形成や地球温暖化防止に向けた環境に配慮したライフスタイルへの転換の機会

となることが期待されます。



3人目の環境審査員誕生!

(私のことで大変恐縮ですが・・・)

自己適合宣言を行った組織においては、自ら規格との適合を担保していく必要と責任があります。飯田市役所においても同様のものが求められ、その手段のひとつとして、事務局に環境審査員の有資格者を配置してきました。しかし、昨年度からは不在状態となっており、相互内部監査においても指摘されていました。今年度は予算措置もされ、状況が整ったため、資格取得のための研修コースを受講させていただきました。5日間缶詰めのハードな研修でしたが、講師の方の指導、他の受講生の協力、LMJジャパン事務局の方のサポートのおかげで無事、合格することができました。これで飯田市役所3人目の審査員の誕生です。郵送先にアパートの肩書きが不足していたため、他の受講者よりも可否通知の配達为数日遅れるというちょっとしたハプニングもありましたが、とりあえずホッと一安心です。

これから、審査員登録の手続きを行います。資格は手にしてもまだまだ力量が伴いません。今後、切磋琢磨し、飯田市役所はもとより、飯田・下伊那地区のEMSの推進のために努めていく所存です。

【ご意見、お問合せ】、【配詞連絡】

沢柳俊之(多摩川情報) 研究会事務局

toshiyuki.sawayanagi@tamagawa-seiki.co.jp

鈴木義光(飯田市役所) 研究会事務局

ic1634@city.iida.nagano.jp



地球環境を守るため エコレンジャー参上!

昨今、ご当地戦隊ヒーローはちょっとしたブームになっていますが、これは少し違います。10月4日、上郷南保育園の運動会にエコレンジャーが登場。

- エコレンジャーレッド…燃えるゴミ
- エコレンジャーブルー…プラ
- エコレンジャーイエロー…ペットボトルリサイクル
- エコレンジャーブラック…埋立て
- エコレンジャーグリーン…紙

保護者役員がエコレンジャーに扮して園庭に現れました。園児は、エコカーを引きながらエコレンジャーの周りがあるゴミを分別し、自分達のチームが回収するゴミをエコカーに乗せていきます。園児たちの分別は100%。完璧でした。日頃から行っているゴミの分別、園児たちにとってはさほど難しいことではないのでしょうか。



この競技は、上郷南保育園が今年度取り組んでいるエコ活動の発表の場ともなりました。飯田市では、保育園版EMS「保育園のいむす21」を構築し、飯田市立保育園及び幼稚園の全園で運用。園児に対する環境教育も目標に掲げて取り組んでいます。上郷南保育園では、保育士が中心となって取り組んでいる「保育園のいむす21」に園児たちが主体的に取り組む方法がないかと考え、研究テーマに「エコ活動」を取り上げました。

分別用のゴミ箱を各クラスルームに設置。自分達で分別し、間違いがあれば指摘し合います。「みかんさん、これはプラゴミです。間違っていました」「みかんさん、これ間違いゴミだっ

てぶどうさんが言ってるよ」「え〜」「これは何ゴミですか」「プラです」「そう、プラだね。間違わないようにしようね」「うん」
・・・数日後、
「今日はどう、間違いはない?」「間違いゴミはないよ」「じゃあ、間違いゴミがないことを伝えて来てね」「みかんさん、今日は間違いゴミがありませんでした」「やったー!」

大きな声が園内に広がります。伝えた当番も笑顔です。

6月の環境月間にはゴミ実験。数種類のごみを土の中に埋めて1年後どのようにになっているか調べます。ティッシュ、きやべつ、お菓子の袋、マジックの1年後はどんなのでしょうか。園児たちは実験結果に今から興味津々です。

川路保育園では、ペットボトルのキャップを集めて世界の子供たちにポリオワクチンを提供しようという取り組みも始まっています。こどもたちから広がるエコ活動。今後がとても楽しみです。

里山保全作業 数名の負傷者も…

秋晴れの中、この時期恒例となりました里山保全作業を行いました。10/25、26に開催される「生活と環境まつり」で研究会が行う間伐材やどんぐりを使ったクラフト工芸の材料調達も目的のひとつです。



木の伐採、下草刈り。日頃、鉛筆しか持つことのない参加者が多くを占め、天気にも恵まれ過ぎて少し動いただけでも汗が流れるという条件の中、作業は多少難航しましたが、竜丘地区財産区の皆さんのご協力のおかげで予定どおり終了。森林浴で体も心もリフレッシュ、日頃の運動不足も多少解消、終了後のビールは無し。非常に健康的でした。

「生活と環境まつり」 もったいないばあさん 真珠まりこ氏 来場

10/25(土)・26(日)、鼎体育館、鼎公民館・文化センターにおいて「生活と環境まつり2008」が開催されます。研究会による間伐材やどんぐりを使ったクラフト工芸をはじめとして多くの催しや展示を予定。ポップコーン、豚汁の無料サービスもあります。25日13:30からは、鼎文化センターホールにて、子供たちに大人気のベストセラー絵本「もったいないばあさん」の作者、真珠まりこ氏の講演会が行われます。気候変動、災害、食料と水不足、戦争と貧困など、世界の現状と、子供たちをとりまく様々な問題を伝え、それらが私たちの暮らしとどのようにつながっているのかお話していただきます。参加費は無料。講演会終了後にはサイン会も予定しています。みなさんお誘いあわせの上、是非ご参加ください。



詳細は下記HPをご覧ください。

<http://www.city.iida.lg.jp/iidasyphe/r/www/info/detail.jsp?id=3454>

【ご意見、お問合せ】、【配詞解除】

沢柳俊之(多摩川情報機) 研究会事務局

toshiyuki.sawayanagi@tamagawa.seiki.co.jp

鈴木義光(飯田市役所) 研究会事務局

ic1634@city.iida.nagano.jp



今年も大賑わい!! 『生活と環境まつり』

10月25、26日の二日間、県体育館・県文化センターにおいて「生活と環境まつり」が開催されました。時折、雨がちらつきましたが来場者数は5,300人。家族連れなど多くの参加者で賑わいました。

研究会では間伐材とどんぐりを使ったクラフト工芸のコーナーを開設。子供たちの自由な発想でたくさん作品が出来上がりました。



『座る場所がないほどの大盛況』



『お兄ちゃんにまかせろ!!』



『ほら、上手に出来たよ』



『大丈夫?倒れないかな〜』



『どんなもんだい』



『三姉妹で記念撮影』



『力作揃いです』



『親子で寄り添って』

26日には「南信州獅子舞フェスティバル」も開催。所狭しと飯田・下伊那を代表する22の獅子が勇壮な舞いを繰り広げました。



地域から 日本を変える!

「持続可能な地域社会をつくる」全国13の環境NGOで組織されている「環境首都コンテスト全国ネットワーク」の合言葉です。深刻化する地球環境問題、不安定な社会経済の中、私たち人類の課題は持続可能な社会を築いていくこと。そのためには、地域でシステムを構築し、地域から変えていくことが求められています。

11月6日(木)から8日(土)、シルクホテルにおいて「環境首都をめざす自治体 全国フォーラム in 飯田」が開催されます。3部構成となっており、第1部6日13:00~18:00、7日8:30~12:00には「市区町村長と環境NGOによるディスカッション」が行われます。「環境と経済・雇用」「協働と人づくり」2つのテーマについて先進事例を紹介しながら議論。「持続可能な社会を築く具体的な政策戦略の提言」としてまとめて提言します。非公開ですが自治体関係者であれば参加可能です。第2部7日13:30~16:30には「地域から日本を変える!自治体環境先進事例発表会」が行われます。日本の首都コンテストで見出された全国各地の先進的な取り組み8事例を紹介。飯田市からも「パートナーシップ型環境エネルギー事業(おひさま発電所)」を事例発表します。発表者、参加者との交流を深めながら今後の参考にしていただきます。こちらは一般公開。自治体関係者に限らずどなたでも参加いただけます。

持続可能で豊かな地域社会の実現に向けて一緒に考えてみませんか。参加申し込み、詳細につきましては下記をご参照ください。

<http://eco-capital.net/modules/project/conference/2008.html>

【ご意見、お問合せ】【配信解除】

沢柳俊之(多摩川精機特) 研究会事務局

toshiyuki@sawayanagi@tamagawa-seiki.co.jp

鈴木義光(飯田市役所) 研究会事務局

ic1634@city.iida.nagano.jp



えっ!! ポリ袋とビニール袋は違うの?

「ポリ袋とビニール袋は同じ物だと思っていました。同じプラスチックでも多くの種類があり、その種類によって用途やリサイクル方法が分かれていることを知ってびっくりした。端材をペレット化してリサイクルしている工程は凄いと感じました」10月31日、「地域ぐるみ環境講座」を受講した下伊那農業高等学校アグリサービス科3年生の生徒さんの言葉です。この「地域ぐるみ環境講座」は、環境問題や地域の事業所の取り組みを知ってもらうために研究会と下伊那農業高等学校との間で去年から実施している出前講座です。



今回の講師は、盟和産業(株)の福岡潤さん。「プラスチックの話とリサイクル、そして盟和産業のリサイクルの取り組み」と題して、前半はプラスチックの種類や構造、さらに種類別の特徴や用途について、後半は盟和産業で行っている作業工程についてリサイクル化を中心にお話いただきました。講義終了後も、製品のサンプルに興味を持った熱心な生徒たちが講師の周りに集まって質問。大変充実した講座となりました。この講座を未来を担う人材育成、人材確保へとつなげていきたいものです。



更なるレベルアップを目指して!

11月4日、「南信州いいむす21」登録証交付式が行われました。今回登録となった事業所は3者。エコトピア飯田(株)桐林工場は新聞古紙を再利用したセルローズファイバー断熱材の製造、販売、施工を行っており、ISO研究会のメンバーでもあります。小学生などの施設見学を積極的に受け入れ、教育や啓発にも力を入れています。初級から中級へのステップアップです。(株)アジマ自動車学校は初級の更新です。職員は研修会の受講などにより更にエコドライブの技術を習得し生徒に指導。卒業式には校長先生から「エコドライブ10箇条」として卒業生にエコドライブの重要性を訴えます。本来業務のドライバー育成、交通安全研修を通じて環境意識の高い人材育成に努めます。(有)メガテンは初級新規登録。酒類を中心に食品、米、贈答用ギフト等を販売。量り売りや簡易包装によりごみの削減を目指します。ペットボトル、空き缶、空き瓶の回収も行っています。



エコトピア飯田(株)の櫻井善弥常務から「今日いただいた登録証に恥じないよう南信州いいむす21の登録事業所として今後も環境活動に取り組んでいきます。3年後の更新時には更に上のレベルにステップアップできるよう努めます」と3者を代表して力強い決意表明がありました。

今回の交付により「南信州いいむす21」登録事業所は、初級48、中級9、南信州宣言1の合計58。取組宣言は初級4事業所です。

持続可能な森林バイオマス利活用とは…



化石燃料の高騰などにより未利用資源(バイオマス)の利用に対する注目が集まっています。日本の国土の60%、飯田市においては84%を森林が占めており豊富な資源が眠っています。これらの森林バイオマス利活用の方策を検討する「森林バイオマス研修会 暮らしと森のエネルギー」が11月14日(金)、15日(土)に開催されます。第1部14日(金)8:50~11:00には飯田市立龍江小学校において「どーする?地球のあした ストップ温暖化教室」と題した環境学習モデル授業を公開実施。第2部は同日13:00~16:40、木質ペレットフォーラムを開催。会場は飯田人形劇場。講演、事例紹介、パネルディスカッションにより持続可能な森林バイオマスの利活用について考えます。第3部15日(土)8:30~12:30には、ペレット製造工場など飯田市内の関連施設を見学します。参加申し込み、詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.kanto-biomass.com/>



【ご意見、お問合せ】【配信解除】

沢柳俊之(多摩川精機株) 研究会事務局

toshiyuki-sawayanagi@tamagawa-seiki.co.jp

鈴木義光(飯田市役所) 研究会事務局

ic1634@city.iida.nagano.jp



環境首都をめざして！ 飯田で全国フォーラム

11月6日～8日にかけて「環境首都をめざす自治体 全国フォーラム in 飯田」が開催されました。

このフォーラムに環境と経済に関する事例発表として、多摩川精機(株) 萩本常務と沢柳事務局長が出席し、「ISO から始まる 事業者と協働での地域の持続可能性向上の仕組みづくり」と題して発表されました。当研究会がこれまで取り組んできた「南信州いいむす21」の活動を中心に「環境の課題は一事業所で解決できるものではない、地域全体で取り組む必要がある」と全国から集まった関係者に発信しました。



【多摩川精機(株) 萩本常務】

二日間を通じて印象深かった発言は、「循環型社会になっているか。現状認識の必要がある。」「現在のように豊かな生活から、不便さを受け入れるまちづくりも必要では」(水俣市)、「自動販売機を一部の行政施設から取り除いた。」(生駒市)、「日本一暑い地域を活かし、観光と環境に努力したい」(多治見市)、など環境に関して熱い意見交換が行われました。

7日午前には、出席した牧野飯田市長は「環境文化都市宣言は長期的な計画ではあるが、温暖化対策のような喫緊で重要な課題には、高度な専門的知識を持った人材が必要」と訴え、今回のまとめとして「戦略的パートナーシップ・ネットワーク」の構築を始めたいと参加した各団体・自治体に呼びかけて会を締めくくりました。

7日の午後には、環境先進事例交流会が開催され、当地域からは、

“おひさま進歩エネルギー(株) 原社長”、“三菱電機(株) 中津川製作所白金飯田工場長”が「パートナーシップ型環境エネルギー事業」について事例発表を行いました。



【三菱電機(株) 白金工場長】

木質ペレット普及拡大へ フォーラム開かれる！

11月14日、森林バイオマス研修会「木質ペレットフォーラム」が開催されました。

日本木質ペレット協会会長の熊崎さんは、「我が国における森林バイオマスエネルギーの課題と展望」と題して講演し、世界のペレットの生産動向に比べて遅れている日本の森林バイオマスの普及拡大の必要性を提唱しました。我が国は資源はあるのに利用ができていない現状を捉え、伐採から収集、輸送、破碎にいたる全システムの構築と改善が不可欠であって、行政(間伐計画)・業者(ペレット製造)・消費者の連携した取り組みが必要と訴えられました。

飯田市内でも100台以上のペレットストーブが普及しています。

化石燃料の高騰から消費コスト面では利点が生まれるようになりましたが、ストーブ本体や設置費などの初期投資費が割高であるために、性能の向上や機器の低廉化に期待したいものです。



上郷南保育園児 クリーンセンター見学

11月19日上郷南保育園の年長さん19名が桐林クリーンセンターとイタチガ沢の施設見学を行いました。

保育園では、子どもたちも毎日ごみの分別などを一生懸命に取り組んでいます。先月、自分たちが分別したごみはどうなるのかについて紙芝居を使い環境課の職員が説明に行きました。そこで、「処理する所を見たい！」と興味が膨らみ、見学会を行いました。

子どもたちからは、「たくさんのごみがあるんだなー」大きな機械を見て「すごーい」と熱心に説明を聞いていました。

子どもの頃から、こうした環境に興味や意識をもって生活していける習慣が身につくといいですね。



【催しの予定】

11/22 南アルプスシンポジウム

13:30～美術博物館講堂

22日～12月4日

南アルプスリレー展覧会開催中

11/29 月尾嘉男・講演トーク

13:30～飯田合同庁舎講堂

申し込み

飯田ゆめみらいICTカレッジ

メール: sympo@icdanet.or.jp

会費 500円

南信州いいむす21 認定状況

南信州宣言(1) 08.10.31 現在
上級(0)、中級(8)、初級(49)

※「飯田市環境情報」のHPアドレスが変わりました。(表題のとおり)

【ご意見、お問合せ】【配信解除】

沢柳俊之(多摩川精機) 研究会事務局

toshiyuki-sawayanagi@tamagawa-seiki.co.jp

横田 豊(飯田市役所) 研究会事務局

ic1386@city.iida.nagano.jp



2事業所に「南信州いいむす21」登録証交付

12月1日、南信州いいむす21の登録証の交付が行われました。「初級」の新規に飯田市川路のかぶちゃん農園(株)と「初級」の更新に飯田市桜町の(株)ダイマルの2事業所です。

かぶちゃん農園は、飯田下伊那地域の特産である市田柿をはじめ多種多様な商品の製造とネット販売を行っている企業です。市田柿1万本を遊休農地に植えるプロジェクトと壁面緑化のグリーンカーテンにゴーヤを植栽して室内温度の低下について取り組めます。

ダイマルは電気製品の卸や音響機器のリース及び販売などを長野県内はもとより関東圏・中部圏で展開されている企業です。今回2度目の更新で電気使用量の対前年比3%削減、営業車輛の燃料使用量の対前年比3%削減を具体的な数値目標に掲げ取り組んでいきます。



南信州いいむす21 認定状況

南信州宣言(1) 08.12.10 現在
上級(0)、中級(9)、初級(48)

= 26.3t =
22.6 ? ? ? ? ? ?

環境に敏感な皆さんなら、この数値ならおわかりだと思います。この数値は、10月23日から29日に地域ぐるみ ISO 研究会が呼びかけて行った一斉行動の「エコドライブ推進週間」の取り組みで削減されたCO2の集計値です。

103の事業所に参加協力していただきました。

取り組んだ行動は…

- (1) ノーマイカー 8,366人
- (2) アイドリングストップ 13,418人
- (3) 急発進・急ブレーキしない 32,757人
- (4) 22時ライトダウン 11,829人
- (5) ノーレジ袋 20,522人

CO2換算以外に…

- (1) 灯油換算 10,578 %/週
 - (2) ガソリン換算 11,353 %/週
- の削減となりました。

一人一人の取り組みでも、大勢で取り組むと大きな成果と改めて感じました。



【ご意見、お問合せ】【配信解除】

沢柳俊之(多摩川精機株式会社) 研究会事務局
toshiyuki-sawayanagi@tamagawa-seiki.co.jp
横田 豊(飯田市役所) 研究会事務局
ie1386@city.iida.nagano.jp

「月尾嘉男」東京大学名誉教授をお迎えして、講演会とトークセッションが11月29日飯田合同庁舎で行われました。今回のテーマは「地域の再生戦略」ということで環境関連ではありませんでしたが、これからの日本の将来について考えさせられる講演でした。その一部をご紹介します。

★南信州レジ袋削減推進協議会の取り組み… 「南信州では 来年2月から 多くのスーパーでレジ袋が有料になります」

レジ袋削減の取り組みはCO2削減の面では小さな取り組みだが、南信州地域として取り組むことに意味がある。一つ一つの積み重ねが環境問題を解決していくには重要な取り組みである。

★後退する国力

1950年、日本の人口は世界の30分の1を占めていた。2050年には100分の1までに人口減少する推計がされ「人の力」が失われる。

国・地方を合わせて860兆円もの借金があり一般家庭で想定しても年収の4分1が借金返済として支出が必要であり異常な状態である。財政収支の悪化から日本は既に破綻している。毎年30兆円もの借金をし、雪だるま式借金王国だ。

それなのに、2兆円のばらまきや高速道路料金の無料化など考えられない政策である。

日本はエネルギーや食糧の自給率が低い、森林もしっかりあるのに8割が輸入している。

情報関連も遅れている。

●崩壊する学力

他国と比較して数学・科学・読解力が落ちている。逆にテレビは世界一見る時間が長く、勉強時間は短い。

●崩壊する安全と崩壊する倫理

検挙率が低くなり、今日は安全な国ではなくなっている。更に、不可解な事件が毎日のように発生し、人間の倫理が失われている。

特集
月尾嘉男
講演 & トーク in 南信州

●拡大する格差

男女格差、所得格差、貧困率が高まっている。

そうは言っても…

◎長野はすばらしい! (県別順位)

長野のベストテンの資源の例
県面積(4)、森林面積(3)、国立公園(2)、国定公園(8)、スキー場(2)、ゴルフ場(1)、キャンプ場(2)、サイクリングコース(3)、美術館・博物館(1)、動植物園(2)、テーマパーク(1)、温泉(2)、ホテル(3)、下水道普及率(8)…など

これらの地域資源をどう活かすかがポイントである。いままで地域でも見向きもしなかった物を発掘しましょう。きっとまだある宝物!!

経済大国から文化大国に、そして国民が幸せになる『国民総幸福量』が求められる時代だ。

★トークセッションより

「水の良いところは発展する」

「狂気とも言える視点が必要、常識から離れないと変わらない」

ぐるみ通信



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

08.12.24

<http://www.city.iida.lg.jp/idasyspher/kankyo/iso/index.html>

地域ぐるみ環境講座 (株)八十二銀行の取組



「何故、八十二銀行が『環境』の話にきたのでしょうか」

か。決して貯金や融資のお願いではありませんよ。講座のはじめの(株)八十二銀行総務部長太田英行さんの言葉です。12月12日長野県下伊那農業高校三年A組(アグリサービスク)食農科学コース18名の皆さんが今年度二回目の環境学習を行いました。「どうして、環境の話の何度もあるのか、それは地球がダメになると生活ができなくなってしまうから、会社そのものが無くなってしまうから」「お金も大事だけど、水や空気はもっと大事です」大変ユーモアにあふれた話題と化学式や英語も登場し充実した講習となりました。同席した同行総務部環境室坂本さんは地球温暖化の手作り紙芝居を披露され、県内の小学校にも時々行っておられるようです。八十二銀行の全社員五千人を対象に「家庭でできる温

暖化対策」のチラシにより年間一人三六五kg以上のCO2削減や紙類の再生に取り組んでいます。京都議定書での温室効果ガス削減目標▲6%を大きくクリアーし、既に▲22.7%にもなっていると聞きし驚きました。生徒も太田さんが話すすぐに質問したり、意見を言ったり昔の授業の様子とは違いました。講座の終わりに「社員の通勤方法は何か」の質問に「八十二銀行では原則自家用車禁止です。できるだけ公共交通機関を利用するようにしています」との



飯田市では、来年度から雨水タンク、浸透ますの普及促進事業を行います。雨水タンクは家屋の雨樋などと接続し、貯まった水を散水や洗車などに利用します。また、浸透ますは雨水を地面に浸透させる仕組みで、豪雨時に側溝や河川への流入を遅らせるなど防災上での効果が期待されています。



雨水タンク(左)、浸透ます(右)

雨水を利活用 しましょう

事です。自家用車利用は約30%弱だそうです。約二時間八十二銀行さんの様々な取り組みに感銘した講座でした。

まもなく完成！ 飯田市一般廃棄物最終処分場

平成18年6月に着工した「飯田市一般廃棄物最終処分場」(飯田市千栄地積)が平成21年3月に完成します。その概要は…

- 敷地面積：51,256㎡
- 総事業費：約21億円
- 埋立面積：13,800㎡
- 埋立容量：約10万㎡

しっかり 正しく 分別して 大切に貴重な資源を活かしましょう。



◎おひさま進歩エネルギー(株)が飯田市立鼎みつば保育園に設置した太陽光発電システムの表紙に採用され、(株)パワース社(東京都)から発刊されています。



南信州いいむす21 認定状況

南信州宣言(1) 08.12.19現在
上級(0)、中級(9)、初級(48)

【ご意見、お問合せ】【配信解除】

沢柳俊之(多摩川精機機) 研究会事務局
toshiyuki-sawayanagi@tamagawa-seiki.co.jp
横田 豊(飯田市役所) 研究会事務局
ic1386@city.iida.nagano.jp

ぐるみ通信



みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

09.01.06

http://www.city.iida.lg.jp/iidaspher/kankyosho/index.html

謹賀新年 丑年

いいむす21認証取得 新規2事業所・更新2事業所

昨年末の二十五日に、「南信州いいむす21」登録証交付式が行われました。今回の登録は初級新規に2事業所、初級更新に2事業所です。

新規の「シルクホテル中田製糸(株)」は、宿泊・レストラン・宴会・婚礼などを行うサービス業者です。

環境方針に「エコチャレンジ20」「環境への取り組みが進んだ『ホテル』を目指す」としています。従業員に分かり易い分別表を作成し取り組んでいます。

新規の「ダイワ設備株」は、給排水衛生設備工事を行う建設業者です。業務の中で発生する各種廃材を正しく分別しごみの排出量削減を目指します。

更新の「井坪設備工業有)はリサイクルできる資源と最終処分される廃棄物の分別を徹底し、産業廃棄物の削減に努めます。「松島産業(株)第二工場」は廃プラスチックの発生低減、事務所と工場内の廃棄物ごみの分別処理とリサイクル化、省エネルギー効率

利用を進めます。

登録証交付後、代表してシルクホテルの中田社長は「日々環境改善、地域に貢献する意気込みで頑張りたい。認定を励みに一層努力し上級を目指したい」と抱負を述べました。



環境課に

ピーナッツが 届きました

飯田市上郷南保育園の元
気ちびっ子の皆さんからいた



いただきました。

この保育園では園児がごみの分別をしっかりと取り組み、「はらぺこくん(生ゴミ堆肥化処理機)で出来た堆肥で育てたピーナッツだぞです。

…いただいた手紙より…

「あけましておめでとうございませう。平成21年のスタートです。元日の歯がため用のピーナッツです。みかん組さんが種から植えて楽しみに育てました(種を植える片っ端からガラスに食べられて子どもたちが悲しい思いをしました。…略…)子どもたちの思いのこめられたピーナッツです。どうぞ皆さんで食べてください。皆さんがめで喜んでくれますように」

とても、美味しく環境課の職員が仕事始めにいただきました。

事業所見学会 & 実務者会開催

地域ぐるみ環境ISO研究会メンバーによる事業所見学会と実務者会が12月22日に開催されました。

見学会では盟和産業株と化成工業株を見学させていただきました。

← 左 化成工業 右 盟和産業



盟和産業は、自動車関連のフロア内装品やトランク内装品を主に製造されております。「環境にやさしい」製品づくりをモットーに土木建材・不動産・欄花事業など様々な業務を展開されています。

化成工業は、プラスチック金型製作・成形を柱にインクカートリッジや高級車に装備されているパネルなどを製造されています。

たびたび感じる事ですが、製造業の企業を見学させていただく度に、こんなすごい物を地域内で作っていることに驚きと感動さえ覚えます。「ものづくり日本」の技術力が益々向上してほしいと感じました。

飯田地方はこの正月は大変好天に恵まれました。今年こそいい年になるといいですね。「ぐるみ通信」今年もよろしくお祈りします。

【ご意見、お問い合わせ、配信解除】
沢柳俊之 (多摩川精機株)
toshiyuki-sawayanagi@tamagawa-seiki.co.jp
横田 豊 (飯田市役所)
lc1386@city.iida.nagano.jp



特報！！ 飯田市「環境モデル都市」に選定されました

飯田市は「環境モデル候補都市」として選定されていましたが、1月23日「環境モデル都市」として追加選定されました。

環境モデル都市の選定は、①温室効果ガスの大幅な削減 ②先導性・モデル性 ③地域適応性 ④実現可能性 ⑤持続性 という5つの基準で行われました。

その結果、この基準を満たしているとして平成20年7月に6自治体がモデル都市に選定されています。今回追加選定された都市は7自治体で、京都市、堺市、豊田市、橿原市、宮古島市、千代田区そして飯田市です。

☆提案タイトル 「おひさま」と「もり」のエネルギーが育む低炭素な環境文化都市の創造

- 1 南信州の豊かな自然から生まれるエネルギーを総合的に利用します。
培ってきた市民ファンドに基づいた太陽光市民共同発電事業のノウハウをさらに発展させていきます。
- 2 中心市街地で自然エネルギー供給の実証を行います。
- 3 地域の皆さんの参加と意識やライフスタイルの転換により温室効果ガスの削減を進めます。

☆提案行動計画 ※新たに行動計画を充実した事項(抜粋)

- 1 産業部門での取組として、「地域ぐるみ環境 ISO 研究会」を中心に飯田市の産業分野における温室効果ガス排出量削減に向けた研究組織を立ち上げます。また、「南信州いむす21」の取得を公共事業への入札参加資格要件において有利になる仕組みを作ります。など…
- 2 運輸部門での取組として、市内事業所の駐車施設への太陽光発電による充電スタンド整備に支援し、通勤車輛の電気自動車への乗り換え促進など温室効果ガス排出量の少ない乗り物への転換を誘導します。など…

レジ袋有料化 (無料配布中止)

平成21年2月1日から

飯田下伊那地域内の約100店舗でレジ袋の有料化が開始されます。

レジ袋をもらおうと有料化の場合、多くの店舗で5円が必要となります。また、お店によってはレジ袋を辞退した場合に商品の値引きで対応してくれます。

※取組店舗など詳しくは専用HPをご覧ください。

<登録店のステッカーです>



=わたしも、あなたもマイバッグ持参でお買いもの=

橋南まちづくり委員会

「みどり香るまちづくり」企画コンテスト 日本アロマ環境協会賞受賞

1月19日、環境省主催の平成20年度「みどり香るまちづくり」企画コンテストの表彰式が行われました。橋南まちづくり委員会の企画は、「自分たちが生まれ変わる。ハーブのかほりを楽しむ街を目指して」です。飯田市通り町約600mの道路分離帯の緑地に地域の生ごみを肥料としハーブ2000本(副賞)を育てる計画です。地域のまとまりで、香りゆたかな町並みとなるとすてきですね。



[ご意見・お問い合わせ・配読解除]
地域ぐるみ環境 ISO 研究会事務局
沢柳俊之(多摩川精機)
toshiyuki-sawayanagi@tamagawa-selki.co.jp
横田 豊(飯田市役所)
ic1386@city.iida.nagano.jp

地域ぐるみ環境 ISO 研究会では、2月13日から19日まで「京都議定書発効4周年を記念した一斉行動週間」に取り組みます。①ノーレジ袋 ②ノーマイカー ③ライトダウン です。ご協力をお願いします。参考:表題 HP